

社会と産業を支える制御技術

—お客様の声をスタートに「共生」と「成長」を目指して—

岡谷精立工業株式会社

東京都足立区千住緑町1-18-1 TEL 03-6812-0201

「安心・信頼」を支える制御技術

電気・ガス・上下水道などの社会インフラや24時間稼働の工場などの機器・設備には、故障せず長期間安定して作動するという、安心や信頼性が求められます。今回ご紹介する岡谷精立工業(株)は、高い信頼性と卓越した制御技術による製品で、社会や産業の「安心・信頼」に貢献している企業です。

足立区千住に新社屋完成

昨年12月に完成した新社屋は、無線LANやクリーンルームなどの最新設備に加え、自然換気や個々に消灯できる照明など、省エネや環境にも工夫を凝らしています。また屋上には本格的なフットサルのコートを設置、社員の皆さんがゲームを楽しまれているだけでなく、近在の大会も開催されているそうです。



図1 新築された本社・工場
近くを隅田川が流れています

産業の発展を支える油圧制御機器

本社屋1階は、油圧制御機器の生産フロアになっています。岡谷精立工業(株)は、ドイツ製油圧機器のサービス会社として創業、1953年より自社製造を開始して、現在も油圧制御機器は事業の大きな柱です。シンプルな構造と高い保守性や信頼性が特徴の製品は、50年以上に渡る経験をもとに、お客様のさまざまなニーズに応えています。

室圧制御でクリーンな環境

2階は電子技術を応用した製品の生産フロアです。医薬やハイテク分野で使われるクリーンルームは、室外の空気が侵入することのないよう、室内外の気圧差を常時監視制御しなければなりません。そのようなニーズに応じて開発されたのが室圧コントローラで、室圧を監視して空調ダンパーを微制御し、リアルタイムで室圧をコントロールします。最新のPECシリーズではデジタル化により、柔軟な制御と高い操作性や視認性を実現しました。またリンク等を介さずダンパー軸に直接接続してダンパーを作動させる、3D (Direct Drive for Damper) モーターを都産技研のアドバイザー制度を利用して開発、現在製品化を進めています。

「共生」と「成長」を目指して

そのほかにもビンや缶に入った飲料の量を、光やX線を用いて検査する入味計や、鋼板製造ラインの測定制御システムなどを開発提供しています。X線入味計の開発改良に際しては、都産技研の技術相談や共同研究をご利用いただきました。



図2 主力製品の油圧制御機器(左)と室圧コントローラ(右)

また岡谷精立工業(株)では、5S運動を積極的に展開して業務改善に努め、今年3月にはISO9001認証を取得されています。

今後も成長・発展が期待される企業です。

事業化支援部 <駒沢支所>

櫻井 昇 TEL 03-3702-3111

E-mail : sakurai.noboru@iri-tokyo.jp